



一般社団法人 日本LD学会

# 会 報 第 71 号

Japan Academy of Learning Disabilities

[事務局]

〒320-0043

宇都宮市桜 3-1-6 吉田ビル 2F

TEL.028-666-0533

<http://www.soc.nii.ac.jp/jald/>



## 医 は 仁 術 ？

香川大学

繪 内 利 啓

今年 10 月から TBS 系で日曜劇場「JIN—仁—」が放映されています。村上もとか原作の連載漫画の TV ドラマ化ですが、主人公の脳外科医・南方仁が、幕末の江戸にタイムスリップしてしまい、満足な医療器具や薬もない状況で、坂本龍馬や緒方洪庵と出会い、彼らの協力をもらいながら、持てる技術と知識を駆使し、無償の情熱を持って恵まれない患者たちの命を救い、タイムパラドックスと戦うというストーリーです。「医は仁術なり」を地で行く緒方洪庵や主人公の姿を視ていて、<やっぱり医者是这样じゃないと>と我が身が恥ずかしく、毎回泣けてきます。

ところで、最近、正確には今年 6 月から、ADHD の治療薬として新しくストラテラ（薬品名アトモキセチン）が発売されました。ご存じのように平成 19 年末でメチルフェニデート製剤であるリタリンが子どもに使用できなくなり、これに代わって、12 時間作用型のメチルフェニデート徐放製剤であるコンサータが承認されました。コンサータは、昼に学校で服用するという煩わし

さから解放されたことと、保護者が家庭での効果を初めて実感できたことなどの福音をもたらしましたが、子どもそれぞれの状態に応じて、あるいは薬効を必要とする時間帯に応じて投与量や投与のタイミングを細かく調整することはできません。

しかし何よりも大きな違いは、薬価の高さです。リタリンでは、10mg 錠が 10 円程度でしたが、コンサータでは 18mg 錠が 300 円超、三割負担で薬代だけで一日につき最低 100 円、年間で 2～3 万円は必要なのです。

ストラテラの薬価はもっと衝撃的です。薬剤の性質上、休薬日を置かずに毎日 2 回服用しますので、最低用量でも薬代だけで自己負担額は一日およそ 200 円、年間では 7 万円を超えてしまいます。これほど高額となると、処方する側もされる側も、また病院受診を勧める側も覚悟が必要です。

安価で微調整のできたリタリンの時代は過ぎ去り、医療との連携には、大金がかかる時代となりました。子どもの医療を金で買う時代の到来です。

嗚呼…、医は仁術ならぬ、算術、哉。